せいしんＤＸ戦略

令和７年３月１１日
静清信用金庫

1.当金庫におけるDXの現状について

せいしん
静清信用金庫

■当金庫を取り巻く環境

当金庫は中小企業の発展や地域の皆さまの豊かな生活に貢献するために、創立以来コンサルティング能力に磨きをかけて参りました。

他方、デジタル技術の発展に伴い、事業者の皆さまのビジネスモデルや地域金融機関の使命も変化しつつあります。

こうした中、当金庫がより一層コンサルティング能力を発揮し、地域社会に貢献していくためには、時代を見据えた弛まぬ変革が必要であると考えております。

■当金庫の課題

対面・非対面の両面からより良いサービスを提供していくための体制構築や、デジタル技術を活用した業務効率化、環境変化に対応できる人材育成が必要と認識しております。

当金庫は、地域の皆さまの輝ける未来に向けて貢献し続けるため、全役職員が変革意識を持ち、DX(デジタルトランスフォーメーション)に取り組んでいく所存です。

令和７年３月１１日
静清信用金庫　理事長　佐藤　徳則

2.DX戦略の全体像について

せいしん 静清信用金庫

経営理念

1．地域社会の繁栄に貢献する。
2．お客さまの信頼にこたえる。
3．よき信用金庫人をめざす。

現状分析

お客さま-Customer-
・スマートフォン世帯保有率の増加
・貯蓄から投資の流れ
・コロナ禍を経た行動変容

競合-Competitor-
- Fintech・ネットバンク等の台頭
- 金融機関のコスト構造の変化
- キャッシュレス決済の進展

当金庫-Company-
- 従来からの事務処理の踏襲
- 多様なニーズへのチャネル不足
- デジタル人材不足

社会変容・環境変化への対応

DX-Vision

デジタル技術を活用し、顧客ニーズに基づく最適なソリューションを提供できる体制を構築することで、地域社会の繁栄に貢献する

重点戦略

重点戦略1.
抜本的な業務プロセス改革

重点戦略２.
顧客利便性を追求したサービスの提供

重点戦略３.
ＤＸ人材の育成

戦略を通じた変革

ビジネスモデルの変革

組織文化・プロセスの変革

3. 3つの重点戦略について

せいしん
静清信用金庫

重点戦略１　抜本的な業務プロセス改革

アクションプラン

・窓口業務におけるローコストオペレーションの実現
・バックオフィス業務の効率化

重点戦略２　顧客利便性を追求したサービスの提供

アクションプラン

・非対面サービスの拡充
・データに基づく営業活動の展開

重点戦略３　ＤＸ人材の育成

アクションプラン

・ＤＸ関連の有資格者増加

4.主な取組み施策について

せいしん
静清信用金庫

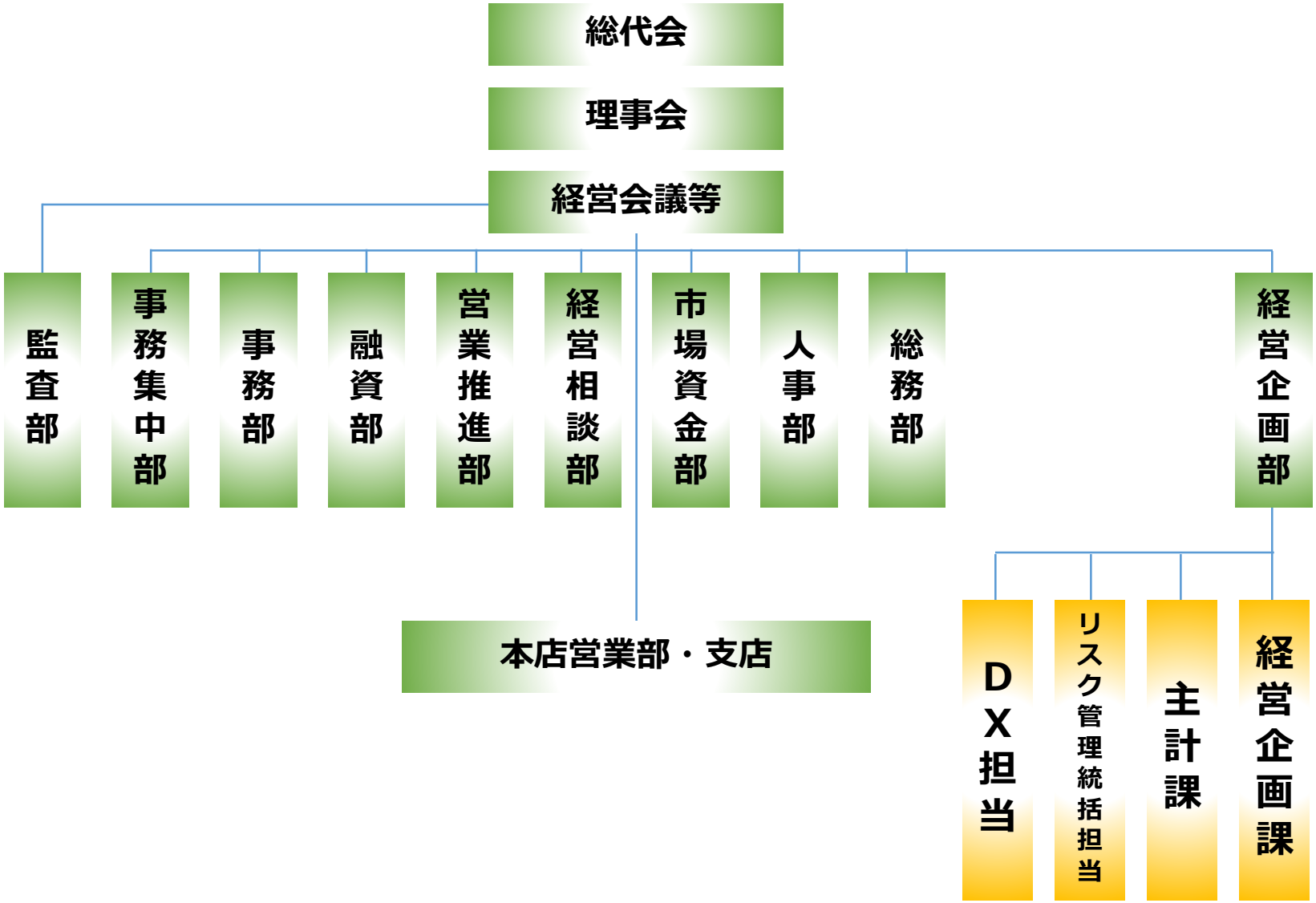
重点戦略	戦略に基づくアクションプラン	施策
抜本的な業務プロセス改革	窓口業務における ローコストオペレーションの実現	・ オペレーションレスと伝票レスの実現
	バックオフィス業務の効率化	・ 決裁業務のハンコレス・電子化
		・ 本部業務における暗黙知の形式知化
		・ 事務の本部集中化による業務効率化
顧客利便性を追求した サービスの提供	非対面サービスの拡充	・ せいしんアプリの機能拡充 ・ WEB完結型ローン商品の充実 ・ SNSを活用した情報発信の強化 ・ ホームページの改善
	データに基づく営業活動の展開	・ データ分析により、CRM・マーケティング の高度化と営業活動の効率化を推進
ＤＸ人材の育成	ＤＸ関連の有資格者増加	・ 職員の育成を目的としてＤＸ関連資格の取得を推奨 ・ ＤＸ関連資格の取得を人材育成に関する規程等に反映

5.環境整備のための具体的方策

せいしん
静清信用金庫

施策	具体的方策
・ オペレーションレスと伝票レスの実現	・ 営業店窓口支援システムおよびタブレットの稼働率向上
・ 決裁業務のハンコレス・電子化	・ イントラネットにおけるワークフロー活用 ・ 融資稟議支援システムにより、融資稟議の決裁を電子化
・ 本部業務における暗黙知の形式知化	・ 収益管理業務やリスク管理業務におけるシステム導入検討
・ 事務の本部集中化による業務効率化	・ 事務集中部創設による営業店事務の更なる集中化の促進
・ せいしんアプリの機能拡充 ・ WEB完結型ローン商品の充実 ・ SNSを活用した情報発信の強化 ・ ホームページの改善	・ 各種申込の種類追加を検討 ・ 顧客のニーズに基づく商品企画を検討 ・ LINE・Instagramによる情報発信の企画・強化 ・ ホームページのリニューアル検討
・ データ分析により、CRM・マーケティングの高度化と営業活動の効率化を推進	・ 営業支援システムとしんきんＤＢ等を活用した営業活動の効率化
・ 職員の育成を目的としてDX関連資格の取得を推奨 ・ ＤＸ関連資格の取得を人材育成に関する規程等に反映	・ ITパスポートをはじめとしたDX関連資格の取得 ・ デジタルリテラシー向上に向けた研修や夜間勉強会等の開催 ・ ＤＸ関連資格を昇格判定基準に追加するなどの見直しを検討

6.DX推進体制


総代会
理事会
経営会議等
監査部
事務集中部
事務部
融資部
営業推進部
経営相談部
市場資金部
人事部
総務部
経営企画部
本店営業部・支店
DX担当
リスク管理統括担当
主計課
経営企画課

7.KPI(重要業績評価指標)について

せいしん
静清信用金庫

1．業務効率化によりコアOHRを改善する
■令和８年度末に<u>コアOHRを70%台</u>とする。

2．お客さまとの接点を増やすことで、事業性融資のお取引先数を増加させる
■令和７年度～令和８年度の間で、<u>事業性融資のお取引先を100先増加</u>させる。

3．ＤＸ関連資格取得者を増加させる
■令和７年度～令和８年度の間で、<u>ＤＸ関連資格※取得者を100人</u>とする。

※ＤＸ関連資格一覧(職員の能力向上に寄与する資格は適宜追加する予定)

資格名	実施主体
ＩＴパスポート	ＩＰＡ独立行政法人情報処理推進機構
金融業務３級ＤＸコース	一般社団法人　金融財政事情研究会
ＤＸサポート	銀行業務検定協会